

田淵太郎展 幽玄白磁

二〇一七年 十二月三日(金・祝日) ~ 十一日(土) 会期中無休



料金後納
ゆうメール



窯変白磁面取茶碗 径 135 高さ 110mm

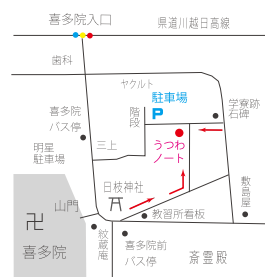
田淵太郎展 幽玄白磁

墨絵のような花器と茶碗。香川県高松市の田淵太郎さんによる白磁の作品です。器物に直接火があたる穴窯で焼くことで、炎や降り注ぐ薪の灰による変化が加わり、人為的には作り出せない景色が描かれます。白を美しく見せるには、雑分を限りなく除いて純度を上げる方法もあれば、敢えて白に濃淡を与えて、余白にその美しさを見る方法もあります。白には陰と影があり、茫茫たる諧調の中に、その真が潜んでいるのです。窯変した白磁は「墨は五彩を兼ねる」の例えのように、白から黒に至る変化の中にあらゆる色彩が広がり、深遠な世界に引き込まれるのです。森羅万象を表す幽玄の境地。そんな田淵さんの作品を「幽玄白磁」と称してみました。今展では花器・茶器・酒器・食器・オブジェが並びます。いずれもひとつひとつに生命が宿る無二の器。どうぞこの幽玄白磁の世界をご堪能ください。

店主

プロフィール

1977年 香川県生まれ
2000年 大阪芸術大学工芸学科陶芸コース卒業
2007年 香川県高松市に穴窯を築窯
2017年 現在、同地にて制作



電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分
本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分
バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり] ~ [喜多院前]
駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス] ~ [喜多院]
車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5~8番)

ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6
TEL 049-298-8715
MAIL utsuwanote@gmail.com

二〇一七年十一月三日(金・祝日) ~ 十一月(土)
営業時間 十一時 ~ 十八時 作家在廊日 十一月三日 会期中無休